

1 学校教育課（まちづくり社会教育課）

(1) 課の主な取組

令和 3 年度に「浜田市協働のまちづくり推進条例」が施行されました。

この条例の基本理念を目指し、実践するため、「協働」に関する基本的な考えや市が行う必要な取組を示した「浜田市協働のまちづくり推進計画」を策定しており、令和 9 年度に更新することとしています。令和 8 年度は、この計画の更新に向けた取組みを実施してまいります。

なお、協働のまちづくり推進に向け、協働のまちづくりフォーラムを実施してまいります。また、協働のまちづくりを推進する拠点であるまちづくりセンターについて、施設利用者の利便性向上のため、予約管理システム及びスマートロックを導入してまいります。

「はまだっ子共育推進事業」については、令和 7 年度に導入された学校運営協議会と連携し、地域ぐるみで子どもを育むとともに大人も共に高まり合う活動を実施してまいります。

(2) 主な事業

ア まちづくりセンター管理運営事業

概要

○まちづくりセンターの管理及び運営に関する事業

（センター職員人件費、施設維持管理費、センター活動費）

予算額 431,935 千円

イ まちづくりセンター施設改修事業

概要

○まちづくりセンターの大規模施設修繕及び改修等に関する事業

予算額 26,572 千円

ウ はまだっ子共育推進事業

概要

○学校と地域社会が、目標やビジョンを共有し、協働しながら、子どもも大人も共に高まり合い、つながりのある魅力ある地域づくりに寄与する事業

（県の結集！しまねの子育て協働プロジェクトに基づく事業）

予算額 8,452 千円

2 学校教育課

(1) 課の主な取組

市内高等学校等が行う課題解決学習や高校生の地域活動への参加に対する支援を行います。

また、学校教育課程において、ふるさと教育や自然体験活動、海洋教育を実施します。

(2) 主な事業

ア 教育魅力化推進事業

概要

魅力化コーディネーターの配置、「HAMADA教育魅力化コンソーシアム」への支援を通じて、各高校の校種をいかした魅力化を推進するとともに、全国大会に出場する部活動、定時制・通信制教育を支援し、本市における高校教育の充実を図る。

○会計年度任用職員 2人 7,831 千円

※コンソーシアム運営マネージャ兼魅力化コーディネーター

※1名は浜田高校配置

○高校魅力化コンソーシアム運営補助金 511千円

○高等学校スポーツ文化活動激励金 1,500 千円

予算額 10,674 千円

イ ふるさと郷育推進事業

概要

地域の「ひと・もの・こと」を活用した教育活動を通じて、ふるさとへの愛着や誇りを醸成するため、学校教育課程内において、ふるさと教育や各学校の特色ある教育活動(自然体験活動、海洋教育含む)を実施する。

○「浜田市の人物読本 ふるさと 50 人」の活用事業 30 千円

読み聞かせ等、授業での活用

○ふるさと教育推進事業（島根県委託事業） 1,610千円

○ふるさと教育推進事業（市単独事業） 2,900千円

予算額 4,697 千円

3 文化振興課

(1) 課の主な取組

令和8年度は、「世界こども美術館開館30周年記念事業」の開催や、文化財保存活用地域計画の措置に掲げる文化財詳細調査等の実施、また、「石見神楽保存・伝承拠点基本構想(案)」を基に、市民への意見聴取などを実施する。

(2) 主な事業

ア 芸術文化振興事業

概要

市民に対して芸術文化への参加、鑑賞する機会を提供するため、自主事業や各文化活動団体への助成等を行う。

○市美術展開催委託料 ○石本正日本画大賞展補助

○スクールコンサート補助 ○浜田市文化協会補助

予算額 8,636 千円

イ 世界こども美術館開館30周年記念事業

概要

こども美術館と交流のある世界の子どものに特化した博物館の協力のもと開催する「国際交流ワークショップ」や、幼いころから参加してきた浜田市出身の芸術家による「シンポジウム」等を開催する事業の助成を行う。

○世界こども美術館開館30周年記念事業補助金

予算額 2,000 千円

ウ 文化財保護事業

概要

指定文化財の保護・維持管理や郷土資料の整理、未指定文化財の詳細調査を実施する。

○三隅大平桜保護管理委託料

○文化財保護事業補助金

予算額 9,533 千円

エ 石見神楽伝承内容検討事業

概要

令和7年度に検討を行った「石見神楽保存・伝承拠点基本構想(案)」を基に、市民への意見聴取を行う。また、石見神楽道具(面、衣裳)に関する調査、石見神楽蛇胴製作技術のデジタルアーカイブ化を行い、本市が誇る石見神楽の保存・伝承を図る。

○石見神楽に関する調査費

○石見神楽ものづくり技術デジタルアーカイブ化委託料

予算額 4,739 千円

4 スポーツ振興課

(1) 課の主な取組

スポーツ施設の整備については、アクアみすみの高圧ケーブル改修工事など、老朽化した施設の改修や修繕を行い、利用者にとって安全で快適な環境づくりに努めます。

サン・ビレッジ浜田アイススケート場については、令和7年度に策定した基本計画をもとに、市の方針について検討を進めます。

2030年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向け、令和8年度より国スポ・全スポ推進室を市民生活部に設置し、競技団体や業界団体等で構成する開催市準備委員会の設立、競技会場の施設改修に係る設計業務を行います。

(2) 主な事業

ア 社会体育推進事業

概要

各種スポーツ大会やスポーツ教室の実施及び各スポーツ団体の育成を図る。

○全国規模大会出場等激励金 ○浜田市体育協会補助

○JFAこころのプロジェクト「夢の教室」開催 ○島根県雪合戦大会補助

予算額 17,529 千円

イ 運動施設改修事業

概要

運動施設の改修経費（アクアみすみほか高圧ケーブル改修工事）

予算額 6,636 千円

ウ 島根県国民スポーツ大会競技会場整備事業

概要

第84回国民スポーツ大会競技会場の整備に係る設計業務

予算額 148,552 千円

5 人権同和教育室

(1) 室の主な取組

市民一人一人が人権尊重の意識をもって行動できる社会の実現を目指し、まちづくりセンター等と連携して人権教育・啓発活動を推進します。

(2) 主な事業

ア まちづくりセンター等における人権・同和教育推進事業

概要

○各まちづくりセンターで地域住民向けの人権学習を繰り返し実施。

目 標 令和4～8年度で累計220回実施

実 績	令和7年度	25センター	延べ56回
	令和6年度	26センター	延べ47回
	令和5年度	25センター	延べ48回
	令和4年度	22センター	延べ48回

○まちづくりセンターでの人権研修の講師として指導主事を派遣。

実 績 令和7年度 1センター（和田）

○まちづくりセンター職員向け人権講座を実施。

実 績 令和7年度 令和8年3月5日開催

○県主催の人権に関する指導者養成講座をまちづくりセンターに情報提供。

イ まちづくりセンターにおける男女共同参画推進事業

概要

○まちづくりセンター職員向け研修会

人権講座を実施したため実績なし（令和8年度は実施予定）

6 中央図書館

(1) 主な取組

浜田市立図書館の基本コンセプトに基づき、蔵書の充実、館内展示、イベントの開催等に積極的に取り組み、世代や立場を超えて人が集い、学び合い、繋がる機会を増やす図書館運営に努めます。

また、近年、子どもの読書離れ、特に当市においては小中学校の図書館利用減少が著しい現状であるため、ふるさと応援基金を活用し、各年代層に、人気が高く需要が見込まれるジャンルの蔵書を手厚くし、子どもたちが図書館に興味を持ち、読書の楽しさを再認識させるよう環境を整えます。

(2) 主な事業

ア 図書等の購入

概要

地域課題や利用者のニーズに応える選書に努めるとともに、ふるさと応援基金を活用し、小中学生の図書の充実を図ります。

予算額 15,709 千円

イ 第3次子ども読書活動推進計画の取組

概要

令和4年11月に策定した第3次子ども読書活動推進計画の各担当課の進捗状況把握に努めるとともに、各課連携し計画目標の達成に向け、課題の解決に取り組みます。また、次期計画への基礎資料となるアンケート調査に着手します。

ウ 行政資料等の整理

概要

地域おこし協力隊事業を活用し、図書館に所蔵する行政資料等地域の資料の整理が終了するため、8月中に報告会を開催します。

(「地域おこし協力隊による若者移住事業」今年度から再配当がなくなり定住関係人口推進課が執行。)